

【株式会社大日機鋼】

基本方針		自主的かつ計画的に脱炭素化に取り組み、2030年度までに自社の二酸化炭素排出量を13.5%削減することをめざす。						
計画期間		2025 年度 ～ 2030 年度						
二酸化炭素の排出量及び削減の目標	二酸化炭素の排出量 (kg-CO ₂)	基準年度 2024 年度	第1年度 2025 年度	第2年度 2026 年度	第3年度 2027 年度	第4年度 2028 年度	第5年度 2029 年度	第6年度 2030 年度
	事業活動に伴う排出量 (kg-CO ₂) 【A】	638,108	618,600	586,750	574,000	564,500	558,050	552,000
	カーボン・オフセット (kg-CO ₂) 【B】							
	評価の対象となる排出量 (kg-CO ₂) 【A】 - 【B】	638,108	618,600	586,750	574,000	564,500	558,050	552,000
	年度ごとの増減率 (%) 【基準年度比】	/	▲ 3.1	▲ 8.0	▲ 10.0	▲ 11.5	▲ 12.5	▲ 13.5
二酸化炭素の排出を抑制するための具体的な取組内容		1年目	CO2レーザー加工機2台をファイバーレーザー加工機1台へ更新する。空調機を高効率化する。					
		2年目	水銀灯からLED照明へ切り替える。役員、従業員を対象に脱炭素経営研修を実施し意識の向上を図る。					
		3年目	コンプレッサーの吐出圧力を見直し下げる。エア漏れ箇所を点検し対策する。					
		4年目	暖房用灯油の電気暖房化。					
		5年目	社用車の一部を電気自動車に切り替える。					
		6年目	低炭素電力への切り替え。					